



グランフロント大阪 知的創造・交流の場「ナレッジキャピタル」
アーティストと研究者のコラボレーションプラットフォーム
Atelier Arts Sciences(アトリエ・アート・サイエンス)とMOUを締結

一般社団法人ナレッジキャピタル(代表理事:宮原 秀夫)と、フランスのグルノーブル市にあるアーティストと研究者のコラボレーションプラットフォーム「Atelier Arts Sciences(アトリエ・アート・サイエンス)(以下AAS)※1」(ディレクター:エリアン・ソス)は、2017年3月18日(土)、MOU(相互連携に関する覚書)を締結しました。

既にナレッジキャピタルは、AASを運営する「フランス原子力・代替エネルギー庁 電子情報技術研究所(以下CEA LETI)」ともMOUを締結しており、国際的なコラボレーションに向け「CEA LETI」が研究・開発した技術やノウハウを、ナレッジキャピタル参画者が活用できる仕組みを実現しております。

この度のAASとのMOU締結により、経済交流の促進とさらなる相互発展のため、協力して取り組んでいくとともに、ナレッジキャピタルのミッションでもある海外の各機関との連携構築による「国際交流」の実現を目指してまいります。

【MOU 基本合意内容】

1. AASとナレッジキャピタルの相互の情報交換
2. 任務遂行のための相互訪問
3. ローカルビジネス機会の発掘に繋がる相互紹介
(AASとナレッジキャピタルの判定基準を満たす企業)
4. 相互施設によるクロスマーケティング
5. その他相互の経済発展に資すると認められる事業



ナレッジキャピタルで行われた調印式の様子



AASとナレッジキャピタル関係者

【MOU締結に関する両者からのコメント】

■AAS ディレクター エリアン・ソス氏

ナレッジキャピタルとのMOU調印に至り、共同で発展していける関係を築けた事をうれしく思っております。今後は、ナレッジキャピタルに参画するアーティストや科学者との交流を促進し、2018年2月に開催予定の芸術、科学、技術のビエンナーレ「EXPERIMENTA」にぜひ、ナレッジキャピタルに出展いただきたいと思います。

■ナレッジキャピタル 代表理事 宮原 秀夫

本日は、AASとMOU締結するに至ることができ、大変うれしく思っております。これを契機に、ナレッジキャピタルとAASの繋がりをより強固なものにしていくことで、アート分野において相互発展に寄与していきたいと考えております。

※1 「Atelier Arts Sciences(アトリエ・アート・サイエンス)」とは

AASは、フランスのグルノーブルに位置し、アーティストと研究者のコラボレーションを創出するための、研究的・実験的なプラットフォームとして、2007年に設立されました。運営は、Hexagon Scène Nationale Arts Science(グルノーブルにある国立芸術文化センター、劇場)と、CEA(原子力・代替エネルギー庁)。アーティストと科学者の接点を生み出し、ユニークでイノベティブな芸術的可能性の探求をミッションに掲げています。



【施設概要】

施設名	ナレッジキャピタル	
所在地	〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館	
施設案内	The Lab. みんなで世界一研究所 (アクティブラボ・カフェラボ・イベントラボ)	地下1階～3階
	フューチャーライフショールーム	1階～6階
	ナレッジシアター	4階
	ナレッジサロン	7階
	コラボオフィス・コラボオフィスネクス	7階～8階
	カンファレンスルーム	8階・10階
	ナレッジオフィス	9階～13階
	コンベンションセンター	地下1階～地下2階
運営組織 代表者	一般社団法人ナレッジキャピタル 代表理事 宮原 秀夫 株式会社 KMO 代表取締役 小田島 秀俊	
開発事業者 (五十音順)	NTT 都市開発株式会社 株式会社大林組 オリックス不動産株式会社 関電不動産開発株式会社 新日鉄興和不動産株式会社 積水ハウス株式会社 株式会社竹中工務店 東京建物株式会社 日本土地建物株式会社 阪急電鉄株式会社 三井住友信託銀行株式会社 三菱地所株式会社	